

## 5. 屋外広告物の表示及び屋外広告物を掲出する物件の設置に関する 行為の制限に関する事項（景観法第8条第2項第5項イ）

建築物や工作物の形態意匠に関する制限に併せて、良好な都市景観の形成を推進する上で重要な要素である屋外広告物についても、その表示又は掲出物件の設置に関する行為の制限を定めます。

### 1) 全市共通事項

歴史・文化・活力など、都市の風格や賑わいを演出する美しさを持った広告物の誘導を図るため、以下の事項に配慮します。

- ・建築物の敷地内に納め、複数の広告物はコンパクトに集約化することとします。
- ・建築物の規模や周辺のまち並みと不調和な規模とならないよう配慮します。
- ・周辺の山並みへの眺望や道路のビスタの保全に配慮し、極力低層部に設置します。
- ・文化財をはじめとする歴史的資源や景観重要建造物や樹木などの、景観形成上重要な施設の隣接地にあっては、当該施設が醸し出す地域イメージを損ねないよう、掲出位置に配慮します。
- ・建築物のデザイン、色彩、素材等との調和を図り、統一的なデザインとします。
- ・基調色は彩度6以下とする等、控えめな色彩を用いるとともに、3色程度にとどめることとします。

### 2) 土地利用類型別制限事項

#### 旧市街地の住宅地区域・谷戸の住宅地区域・丘陵住宅地区域・林間住宅地区域

緑豊かな落ち着いた住宅地景観が形成されている当地区では、良好な都市景観を維持・保全するため以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・必要最低限度の規模にとどめ、設置は良好な住宅地景観を阻害しない位置とする。
- ・基調色は建築物と同系統色又は白とするなど控えめな色彩とする。  
全国共通のデザインであっても図と地を反転させる、切り文字とするなどの配慮をします。
- ・周辺の自然環境と調和した質感のある素材を使用する。
- ・屋上広告物は設置しない。
- ・ネオン管など光源が露出した素材は使用しない。

#### 海浜住宅地区域・海浜住商複合地区域

海や斜面緑地などの自然環境と低層のまち並みが調和した住宅地景観が形成されている当地区では、良好な都市景観を維持・保全するため以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・必要最低限度の規模にとどめ、海や斜面緑地への眺望や道路のビスタを保全する。
- ・基調色は建築物と同系統色又は白とするなど控えめな色彩とする。  
全国共通のデザインであっても図と地を反転させる、切り文字とするなどの配慮をします。
- ・周辺の自然環境との調和に配慮した素材を使用する。
- ・素材の選定にあたっては、耐久性やメンテナンス、美しい経年変化を考慮する。
- ・屋上広告物は設置しない。
- ・ネオン管など光源が露出した素材は使用しない。

#### 鎌倉地域まち並み型商業地区域・観光型住商複合地区域

市街地を取り囲む丘陵の緑や点在する歴史的資源が中低層のまち並みと融和して古都としての風格ある都市景観が形成されている当地区では、良好な都市景観を維持・保全するため以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・必要最低限度の規模にとどめ、周辺の山並みへの眺望や道路のビスタを保全する。
- ・基調色は建築物と同系統色又は白とするなど控えめな色彩とする。  
全国共通のデザインであっても図と地を反転させる、切り文字とするなどの配慮をします。
- ・周辺の自然や歴史的環境と調和した質感のある素材を使用する。
- ・屋上広告物は設置しない。
- ・ネオン管など光源が露出した素材は使用しない。

#### 沿道住宅地区域・住商複合地区域

主要幹線道路沿道に中・低層のまち並みが形成されている当地区では、良好な都市景観を維持・創出するため以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・必要最低限度の規模にとどめ、周辺の山並みへの眺望や道路のビスタを保全する。
- ・周辺の自然や歴史的環境と調和した素材、色彩とする。
- ・屋上広告物は設置しない。
- ・ネオン管など光源が露出した素材は使用しない。

#### 一般住宅地区域・都市型住宅地区域・中高層住宅地区域

住宅地としてのゆとりとうるおいある都市景観を維持・創出するため以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・必要最低限度の規模にとどめ、周辺の山並みへの眺望を保全する。
- ・周辺の自然環境と調和した素材、色彩とする。
- ・屋上広告物は設置しない。
- ・ネオン管など光源が露出した素材は使用しない。

#### 拠点商業地区域・大船地域まち並み型商業地区域

商業・業務系の用途が集積した当地区では、活力と快適性を兼ね備えた魅力ある都市景観の形成を図るため、以下の事項に配慮します。

- ・極力規模は抑え、設置は周辺の山並みへの眺望や道路のビスタを保全する。
- ・周辺の自然環境と調和した素材、色彩とする。

#### 産業地区域・産業複合地区域

大規模な施設と敷地内の豊かな緑が良好な都市景観を形成している地区ですが、一部では住工が混在し、やや景観的まとまりに欠ける地区もあります。当地域では、ゆとりとうるおいある都市景観を維持・創出するため、以下の事項に配慮します。

- ・極力規模は抑え、周辺の山並みへの眺望や道路のビスタを保全する。
- ・周辺の自然環境との調和に配慮した素材、色彩とする。

### 新都市機能導入地区域

新しい鎌倉の拠点づくりを目指す当地区では、市街地整備にあわせて快適で魅力的な都市景観の形成を図るため、以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・必要最低限度の規模にとどめ、周辺の山並みへの眺望や道路のビスタを保全する。
- ・周辺の自然や歴史的環境と調和した素材、色彩とする。
- ・屋上広告物は設置しない。
- ・ネオン管など光源が露出した素材は使用しない。

### 緑地景観区域・農業景観区域・公共公益施設区域

市街地にうるおいやすらぎを与え、良好な都市景観の形成を推進するうえでの貴重な資源となる当地区では、景観資源としての魅力を損ねないように、以下の事項に配慮します。

- ・屋外広告物の設置は原則禁止とする。

やむを得ず設置する場合は、

- ・自己用に限る。
- ・必要最低限度の規模にとどめる。
- ・景観資源としての魅力を損ねないような位置とする。
- ・基調色は建築物と同系統色又はアースカラー<sup>#</sup>とするなど控えめな色彩とする。  
全国共通のデザインであっても図と地を反転させる、切り文字とするなどの配慮をします。
- ・周辺の自然環境と調和した素材を使用する。
- ・ネオン管など光源が露出した素材は使用しない。

## 3) 特定地区別事項

### 由比ガ浜通り地区

由比ガ浜通りは、中世以前からの古い街道であり、六地藏などの旧跡や戦前からの近代建築の店舗が点在し、歴史ある商店街としての風格が感じられます。また、目立った大規模な建築物がなく、親しみやすい商店が建ち並び、周囲の豊かな自然環境を身近に感じさせるヒューマンスケールのまち並みを形成しています。先人の頃より多くの努力が注がれ、つくりあげてきたこの商店街は、この地域にとってかけがえのない財産です。この財産を守り育み、品のある賑わいと魅力あるまち並みを形成するため、当地区で屋外広告物を設置する場合は、落ち着いたまち並みにふさわしい大きさ・デザインとするよう努めるとともに、以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・周辺の山並みへの眺望や道路のビスタを保全するとともに、建築物の屋上には広告物を設置しない。
- ・建築物の敷地内に納め、複数の袖看板は美しく集約化し、1つの建築物につき1基とする。
- ・建築物デザイン、色彩、素材等との調和を図り、統一的なデザインとする。
- ・基調色は、景観を損なわないよう配慮し、彩度6を超える色彩は使用しないと同時に、3色程度にとどめる。

### 由比ガ浜中央地区

別荘文化の残り香が今なおおいたつこの商店街は、気品と賑わいを兼ね備えた建築物が周囲の山並みや広い空と調和し、魅力的な都市景観を形成しています。当地区では、この魅力的な都市景観を維持するとともに、住民と商店街とのコミュニティの醸成、由比ガ浜一帯の生活環境の向上と商店街振興、さらには観光振興による新たな魅力の創出をめざしていま

す。このため、空が広く、山並みが身近に感じられる商店街の景観の維持に努め、当地区で屋外広告物を設置する場合は以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・周辺の山並みへの眺望や道路のビスタを保全するとともに、建築物の屋上には広告物を設置しない。
- ・建築物の敷地内に納め、複数の袖看板は美しく集約化し、1つの建築物につき1基とする。
- ・建築物デザイン、色彩、素材等との調和を図り、統一的なデザインとする。
- ・基調色は、景観を損なわないよう配慮し、彩度6を超える色彩は使用しないとともに、3色程度にとどめる。

#### 鎌倉芸術館周辺地区

鎌倉芸術館をはじめとする規模の大きな施設が立地する鎌倉芸術館周辺地区では教育・文化・医療・研究などの機能集積にあわせた、個性豊かで魅力的な空間演出をめざし、建築物外壁の色彩の整序、緑化の推進について規制・誘導を行っています。

既に形成されつつある良好な都市景観を維持・保全していくため、当地区で屋外広告物を設置する場合は以下の事項に配慮します。

- ・自己用以外の広告物は設置しない。
- ・建築物の敷地内に納め、複数の広告物は美しく集約化する。
- ・周辺の山並みへの眺望や道路のビスタを保全する。
- ・建築物デザイン、色彩、素材等との調和を図り、統一的なデザインとする。
- ・基調色は控えめな色彩を用いるとともに、3色程度にとどめる。